



# H3C WA6638アクセスポイント 設置ガイド

New H3Cテクノロジーズ

<http://www.h3c.com>

ドキュメントバージョン:6W101-20200703

**Copyright © 2021, New H3C Technologies Co., Ltd. およびそのライセンス供給会社が著作権所有。**

### **すべての権利を留保**

本書のいかなる部分も、New H3C Technologies Co., Ltd.の書面による事前の同意なしに、いかなる形式または手段によっても複製または転送することはできません。

### **商標**

New H3C Technologies Co., Ltd.の商標を除き、本書に記載されているすべての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

### **お知らせ**

本書に記載されている情報は、予告なしに変更されることがあります。本書の記述、情報、および推奨事項を含むすべての内容は、正確であると考えられますが、明示または黙示を問わず、いかなる保証もなしに提示されています。H3Cは、本書に記載されている技術的または編集上の誤りや脱落に対して責任を負わないものとします。

### **環境保全**

本製品は環境保護の要件に適合するように設計されています。本製品の保管、使用および廃棄は、適用される国の法律および規制に適合する必要があります。

# はじめに

この設置ガイドでは、H3C WA6638アクセスポイントの設置手順について説明します。ここでは、のマニュアルに関する次のトピックについて説明します。

- 対象ユーザー
- 表記規則。
- マニュアルに関するフィードバック

## 対象ユーザー

このマニュアルは、次の読者を対象としています。

- ネットワークプランナー。
- フィールドテクニカルサポートおよびサービスエンジニア
- WA6638アクセスポイントを使用するネットワーク管理者。

## 表記規則

ここでは、このマニュアルで使用されている表記法について説明します。



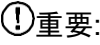

### コマンドの表記法

規約	説明
<b>ボールド体</b>	太字のテキストは、表示されているとおりに入力したコマンドおよびキーワードを表します。
<i>イタリック</i>	斜体テキストは、実際の値に置き換える引数を表します。
[]	角カッコは、オプションの構文選択(キーワードまたは引数)を囲みます。
{x y   ...}	中カッコは、必要な構文選択のセットを縦棒で区切って囲み、その中から1つを選択します。
[x y.   ...]	角カッコは、オプションの構文選択のセットを縦棒で区切って囲みます。この中から1つを選択するか、何も選択しません。
{x y   ...}*	中カッコで囲まれたアスタリスクは、必要な構文選択のセットを縦棒で区切って囲みます。この中から少なくとも1つを選択します。
[x y.   ...]*	アスタリスクでマークされた角カッコは、オプションの構文選択を縦棒で区切って囲みます。この中から、1つの選択、複数の選択、またはなしを選択できます。
&<1-n>	アンパサンド(&)記号の前の引数またはキーワードと引数の組み合わせは、1回からn回まで入力できます。
#	シャープ(#)記号で始まる行はコメントです。













### GUIの表記法

規約	説明
<b>ボールド体</b>	ウィンドウ名、ボタン名、フィールド名およびメニュー・アイテムは、太字で表示されます。たとえば、New user ウィンドウが開き、OKをクリックします。
>	複数レベルのメニューは、山括弧で区切られています。たとえば、File>Create>Folder

## 記号

規約	説明
 警告!	重要な情報に注意を喚起する警告であり、理解または従わないと、人身事故につながる可能性があります。
 注意:	重要な情報に注意を喚起するアラート。この情報を理解しない、またはこの情報に従わないと、データの損失、データの破損、ハードウェアまたはソフトウェアの損傷につながる可能性があります。
 重要:	重要な情報への注意を喚起する警告。
注:	追加情報または補足情報を含むアラート。
 ヒント:	有用な情報を提供するアラート。

## ネットワークポロジのアイコン

規約	説明
	ルーター、スイッチ、ファイアウォールなどの汎用ネットワークデバイスを表します。
	ルーターやレイヤ3スイッチなどのルーティング可能なデバイスを表します。
	レイヤ2またはレイヤ3スイッチなどの汎用スイッチ、またはレイヤ2転送およびその他のレイヤ2機能をサポートするルーターを表します。
	アクセスコントローラ、統合有線WLANモジュール、または統合有線WLANスイッチ上のアクセスコントローラエンジンを表します。
	アクセスポイントを表します。
	ワイヤレスターミネータユニットを表します。
	ワイヤレスターミネータを表します。
	メッシュアクセスポイントを表します。
	全方向信号を表します。
	方向信号を表します。
	ファイアウォール、UTM、マルチサービスセキュリティゲートウェイ、ロードバランシングデバイスなどのセキュリティ製品を表します。
	ファイアウォール、ロードバランシング、NetStream、SSL VPN、IPS、またはACGモジュールなどのセキュリティモジュールを表します。

## 本書で提供されている例

このドキュメントの例では、使用しているデバイスとハードウェアモデル、構成、またはソフトウェアバージョンが異なるデバイスを使用している場合があります。ポート番号、サンプル出力、スクリーンショット、および例のその他の情報が、使用しているデバイスのもものと異なるのは正常です。

# マニュアルに関するフィードバック

製品ドキュメントに関するご意見は、[info@h3c.com](mailto:info@h3c.com)までEメールでお送りください。

ご意見に感謝いたします。

## 内容

<b>1 設置の準備</b> .....	<b>7</b>
安全に関する推奨事項.....	7
サイトの準備.....	7
取り付けアクセサリ.....	8
設置ツール.....	8
<b>2 APの取り付け</b> .....	<b>9</b>
設置フローチャート.....	9
設置前の作業.....	9
設置位置の決定.....	10
APのマウント.....	10
壁面へのAPの取り付け.....	10
天井へのAPの取り付け.....	12
(オプション)APの取り外し.....	14
APの電源への接続.....	15
PoE電源の接続.....	15
ローカル電源の接続.....	15
パワーインジェクタの接続.....	16
電源投入後に確認する.....	16
APのネットワークへの接続.....	17
<b>3 付録A 技術仕様</b> .....	<b>18</b>
<b>4 付録B ポートとLED</b> .....	<b>19</b>
ポート.....	19
LED.....	20

# 1 設置の準備

## 安全に関する推奨事項

### ⚠警告!

APおよびアクセサリの取り付けおよび取り外しは、専門の技術者のみが行うことができます。APの取り付けまたは保守を行う前に、APの安全に関する説明をよくお読みください。

人体への怪我や装置の損傷を防止するために、APを設置する前に、次の安全に関する推奨事項をお読みください。この推奨事項は、起こり得るすべての危険な状態を網羅しているわけではありません。

- 人体及び装置の損傷を避けるために、適切な安全対策を講じてください。
- APを乾燥した平らな場所に置き、滑り止めを施します。
- APをほこりのない清潔な状態に保ちます。
- APを湿気の多い場所に置かず、液体の侵入を避けてください。
- APと設置ツールを通路から離してください。

## サイトの準備

APを設置する前に、設置場所を調査し、設置場所の温湿度が表1-1の条件を満たしていることを確認してください。

表1-1 温度および湿度要件

項目	仕様
動作時温度	0~50°C(32~122°F)
筐体温度	-40~+70°C(-40~+158°F)
動作時湿度(RH)、結露しないこと	5%から95%

# 取り付けアクセサリ

図1-1 APに付属のアクセサリ



取り付けブラケット



M4 X 30 mmなベネジ  
(3セット)

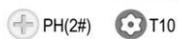


ネジアンカーとネジ  
(3セット)

# 設置ツール

APを設置するときに、次のツールが必要になる場合があります。必要に応じて設置ツールを準備します。

図1-2 設置ツール



トルクドライバー



ラジオペンチ



ワイヤーストリッパー



マーカ



ニッパー



ラバーハンマー



ハンマードリル



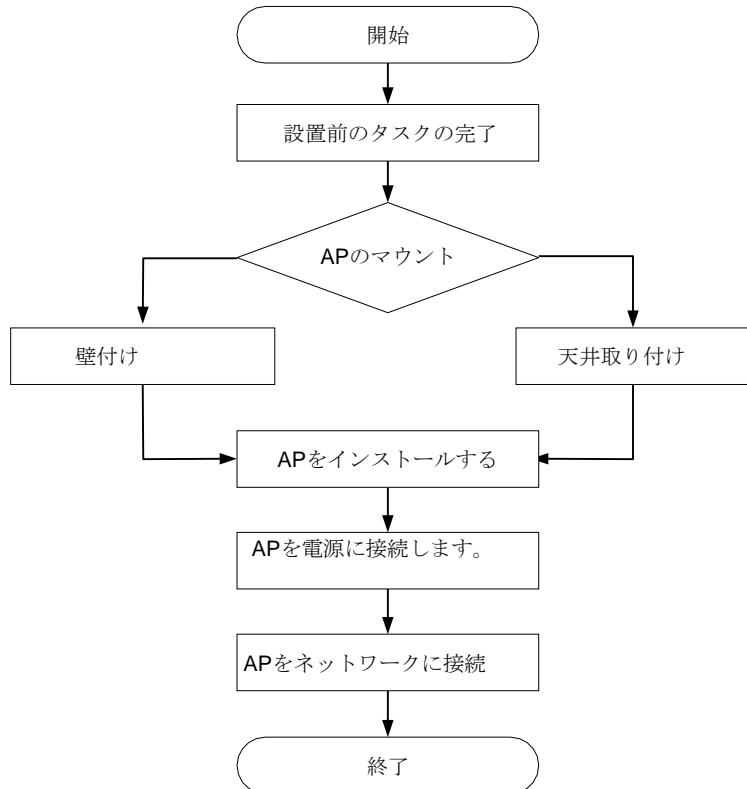
ドリル



# 2 APの取り付け

## 設置フローチャート

図2-1 設置フローチャート



## 設置前の作業

APを設置する前に、次の作業を実行します。

- APを電源およびネットワークに接続します。LEDを調べて、APが正しく動作していることを確認します。APのLEDについては、「LED」を参照してください。
- 後で参照できるように、APの背面にあるMACアドレスとシリアル番号を記録します。

# 設置位置の決定

以下の原則に従って取り付け位置を決定する:

- APとクライアントの間には、壁などの障害物が存在しないこと。
- APは、無線周波数(RF)ノイズを生成する可能性のある電子デバイス(電子レンジなど)から遠く離れています。
- APは、人々の日常の仕事や生活を妨げない。
- 水がしみ出たり、浸かったり、結露したりしていない。

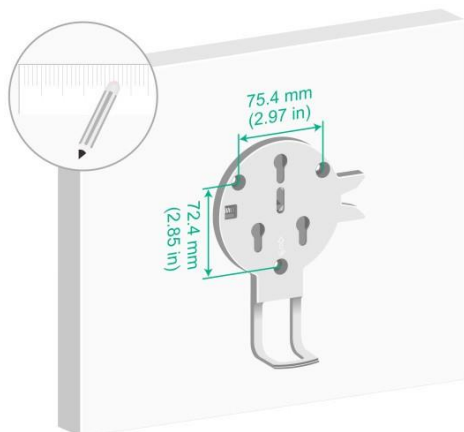
## APのマウント

APは屋内にしか設置できません。壁や天井に取り付けることができます。

### 壁面へのAPの取り付け

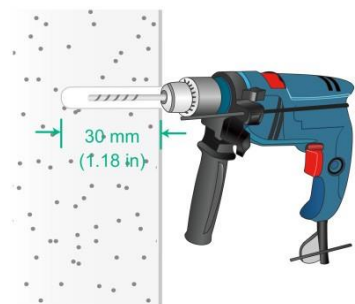
1. 取り付けブラケットを壁に当て、壁の取り付け穴にマークを付けます。

図2-2 壁の取り付け穴のマーキング



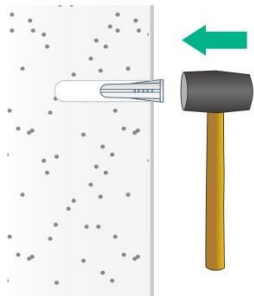
2. 図2-3に示すように、印を付けた位置に直径6 mm(0.24 in)、深さ30 mm(1.18 in)の穴を開ける。

図2-3 壁に穴を開ける



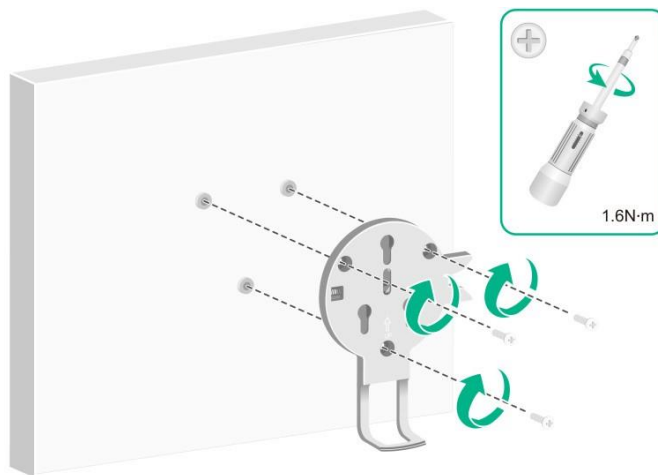
3. 図2-4に示すように、それぞれの穴にスクリーアンカーを挿入し、ゴムハンマーで壁面と同じ高さになるまで打ちます。

図2-4 ねじアンカーを壁に打ち込む



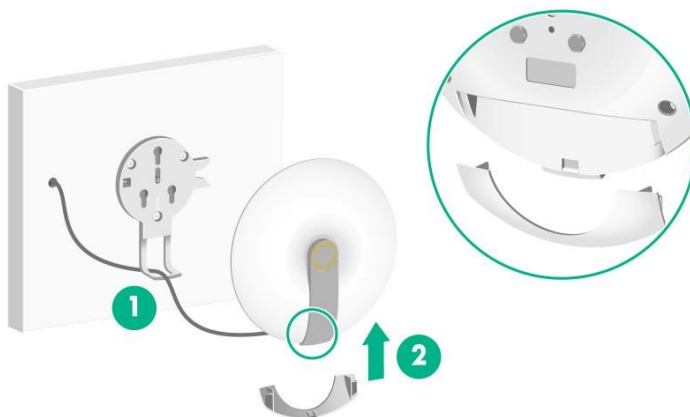
4. 図2-5に示すように、ネジを取り付けブラケットの取り付け穴から壁の穴に差し込み、ネジを締めて取り付けブラケットを壁に固定します。

図2-5 取り付けブラケットの壁面への取り付け



5. 図2-6に示すように、ケーブルをケーブルホルダーに通し、ケーブルをAPIに接続してから、ケーブルカバーをAPIに取り付けます。

図2-6 APへのケーブルの接続



6. APの3本のネジを取り付けブラケットの鍵穴スロットに差し込み、カチッと音がして所定の位置に収まるまでAPを下にスライドさせます(図2-7)。

図2-7 APの取り付けブラケットへの取り付け



## 天井へのAPの取り付け

### △注意:

APを取り付けるための天井の厚さは18 mm(0.71インチ)未満で、5 kg(11.02ポンド)の荷重に耐えられる必要があります。十分な強度がない天井にAPを取り付ける必要がある場合は、ボードを使用して天井を補強します。

APを天井に取り付けるには、次の手順に従います。

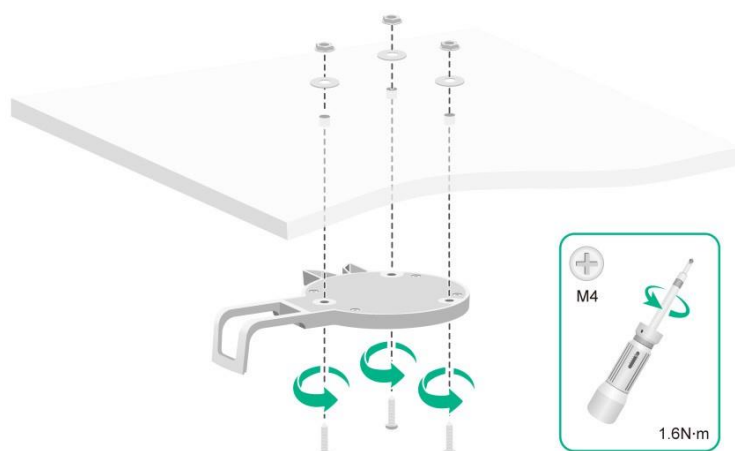
1. 天井タイルを取り外します。
2. 取り付けブラケットを天井タイルに当てて、天井タイルの取り付け穴にマークを付けます。
3. 図2-8に示すように、マークされた位置に直径6 mm(0.24 in)の穴を3つ開けます。

図2-8 天井タイルに穴を開ける



4. 図2-9に示すように、なべネジを取り付けブラケットの取り付け穴から天井タイルの穴に通し、天井の反対側でワッシャーとナットを締めて、取り付けブラケットを天井に固定します。

**図2-9 取り付けブラケットの天井への取り付け**



5. ケーブルをケーブルホルダーに通し、ケーブルをAPに接続してから、ケーブルカバーをAPに取り付けます。
6. 図2-10に示すように、APの3本のネジを取り付けブラケットの鍵穴スロットに差し込みます。

**図2-10 APの取り付けブラケットへの取り付け**

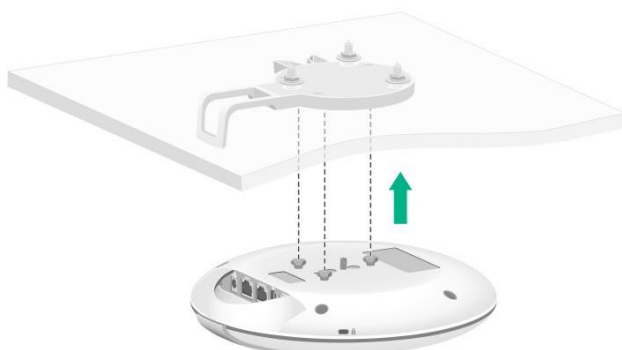
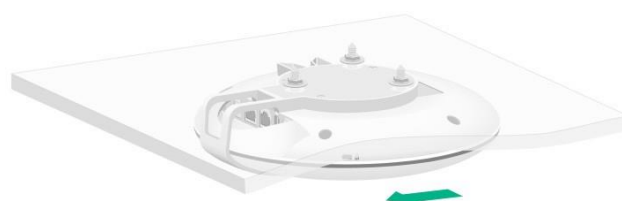


図2-11に示すように、カチッと音がして所定の位置に収まるまで、APを上矢印の反対方向にスライドさせます。

**図2-11 APをマウントブラケットに固定する**

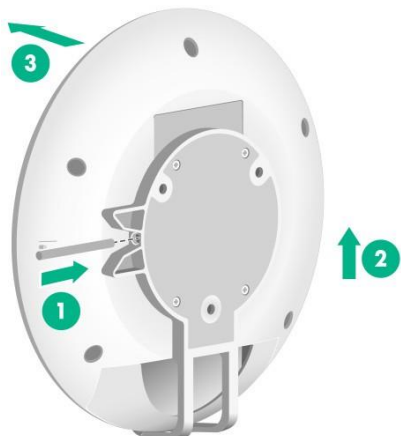


7. APが落下しないようにしっかりと取り付けられていることを確認します。

## (オプション)APの取り外し

直径5.7 mm(0.22インチ)未満のスティック状の工具を、カチッという音がするまでマウントブラケットのロック穴に差し込みます。次に、APを上矢印の方向にスライドさせ、鍵穴スロットからネジを外してAPを取り外します。

図2-12 APの取り外し



# APの電源への接続

必要に応じて、ローカル電源、パワーインジェクタ、または802.3af/802.3at/802.3 bt PoEを使用して、APに電力を供給できます。APに電力を供給する前に、電源(ローカル電源またはPSE)が確実にアースされていることを確認してください。

## PoE電源の接続

### △注意:

APは、外部プラントにルーティングせずに、PoEネットワークだけに接続されます。

PoEを介してAPに電力を供給するには、イーサネットケーブルを使用して、PoEスイッチのイーサネットポートをAPの10GE/PoE++ポートに接続します。

図2-13 PoEによるAPへの電力供給



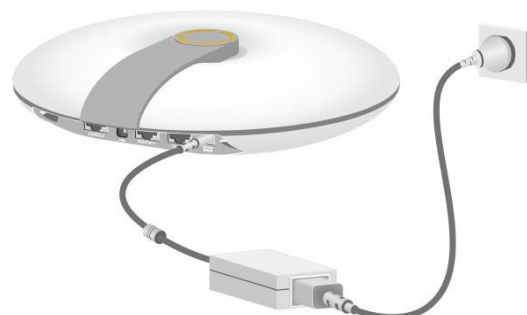
## ローカル電源の接続

AC/DC電源アダプタを使用して、APをローカル電源に接続できます。APには電源アダプタは付属していません。必要に応じて自分で用意してください。表2-1に電源アダプタの仕様を示します。

表2-1電源アダプタの仕様

項目	仕様
入力	100 VAC~240 VAC
出力	+54 VDC  at 0.74 A

図2-14電源アダプタを使用したAPのローカル電源への接続



## パワーインジェクタの接続

### △注意:

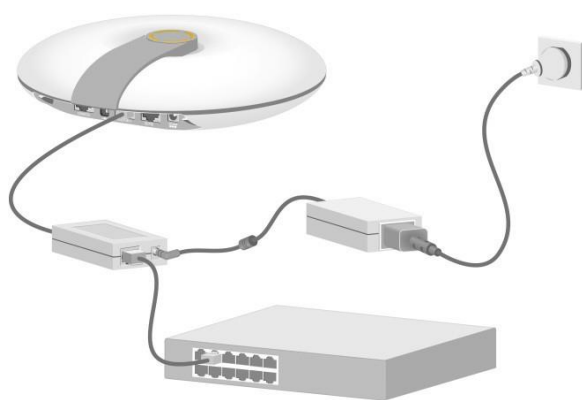
APは、外部プラントにルーティングせずに、PoEネットワークだけに接続されます。

ベストプラクティスとして、H3C ADP040-54V-PoE-GLパワーインジェクタを使用します。パワーインジェクタは別に注文する必要があります。

パワーインジェクタを使用してAPに電力を供給するには、次の手順を実行します。

1. パワーインジェクタの信号入力ポートをイーサネットスイッチに接続し、信号および電源出力ポートをAPに接続します。
2. 電源アダプタをパワーインジェクタに接続します。

図2-15 パワーインジェクタの接続



## 電源投入後に確認する

APの電源を入れた後でAPのLEDを調べて、APが正常に動作していることを確認します。AP LEDの詳細については、「LED」を参照してください。



# APのネットワークへの接続

APをネットワークに接続するには、APの10GE/PoE++ポートをイーサネットスイッチに接続します。すべてのAP設定はACで設定されます。APのネットワーク接続を確認するにはACでdisplay wlan ap allコマンドを実行します。APステータスがR/Mの場合、APはネットワークに接続されています。

```
<AC> display wlan ap all
```

```
Total number of APs: 1
```

```
Total number of connected APs: 1
```

```
Total number of connected manual APs: 1
```

```
Total number of connected auto APs: 0
```

```
Total number of connected common APs: 1
```

```
Total number of connected WTUs: 0
```

```
Total number of inside APs: 0
```

```
Maximum supported APs: 64
```

```
Remaining APs: 63
```

```
Total AP licenses: 16
```

```
Local AP licenses: 16
```

```
Server AP licenses: 0
```

```
Remaining Local AP licenses: 15
```

```
Sync AP licenses: 0
```

```
AP information
```

```
State : I = Idle,      J = Join,      JA = JoinAck,  IL = ImageLoad
```

```
C = Config,  DC = DataCheck,  R = Run,      M = Master,   B = Backup
```

```
AP name      APID  State  Model      Serial ID
```

```
ap1          1     R/M    WA6638     219801A24F8191E00166
```

# 3 付録A 技術仕様

表3-1 技術仕様

項目	仕様
寸法(H×W×D)(取付金具なし)	52×236×236 mm(2.05×9.29×9.29インチ)
重量	1300 g(45.86オンス)
システムの消費電力	<ul style="list-style-type: none"><li>• ≤25 W (PoE電源を供給しない場合)</li><li>• ≤37 W (PoE電力を供給)</li></ul>
電源オプション	<ul style="list-style-type: none"><li>• 802.3af/802.3at/802.3bt PoE</li><li>• ローカル54 VDC電源(電源アダプタを使用)</li><li>• PoEインジェクタ</li></ul>
アンテナ(内蔵)	<ul style="list-style-type: none"><li>• 2.4 G:3 dBiのゲイン</li><li>• 5 G:3 dBiのゲイン</li></ul>
プロトコルと機能	<ul style="list-style-type: none"><li>• IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax</li><li>• 3つの周波数</li></ul>

# 4 付録B ポートとLED

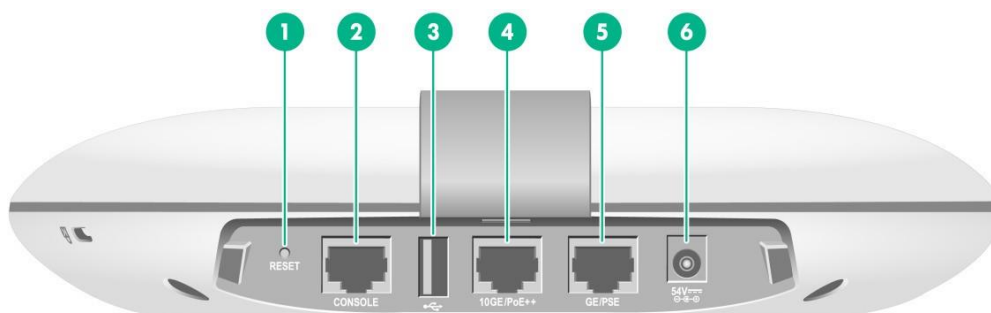
## ポート

APには、次のポートがあります。

- 1つのコンソールポート
- USBポート×1
- 100/1000/2500/5000/10000Mイーサネット銅線ポート×1
- 10/100/1000M Ethernet銅線ポート×1
- 電源ポート×1

APにはリセットボタンとセキュリティスロットもあります。セキュリティスロットのサイズは7×3 mm(0.28×0.12インチ)です。

図4-1 APのポート



(1)リセットボタン	(2)コンソールポート	(3)USBポート
(4)100/1000/2500/5000/10000Mイーサネット銅線ポート(10GE/PoE++)		
(5)10/100/1000Mイーサネット銅線ポート(GE/PSE) (6)電源ポート		

表4-1ポートとボタンの説明

ポート	標準とプロトコル	説明
リセットボタン	該当なし	<ul style="list-style-type: none"><li>• APをリセットするには、ボタンを5秒以下押したままにします。</li><li>• 工場出荷時のデフォルトに戻すには、ボタンを5秒以上押したままにします。</li></ul>
コンソールポート	RS/EIA-232	テクニカルサポートによるデバイスの設定および管理にのみ使用します。
USBポート	USB 2.0	該当なし

100/1000/2500/5000/10000M イーサネット銅線 ポート (10GE/PoE++)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• IEEE802.3ab</li> <li>• IEEE802.3bz</li> <li>• IEEE802.3u</li> <li>• IEEE802.3af</li> <li>• IEEE802.3at</li> <li>• IEEE802.3bt</li> </ul>	<p>インターネットまたはMANアクセス用のアップリンクデバイスにAPを接続するために使用します。802.3 bt PoE++をサポートし、アップリンクデバイスからPoE電力を受け取ることができます。</p> <p>MAPファイルではインターフェイス番号 XGE1/0/1、ACでの設定ではTen-GigabitEthernet 1で表されます。</p>
10/100/1000Mイーサネット 銅線ポート(GE/PSE)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• IEEE802.3</li> <li>• IEEE802.3u</li> <li>• IEEE802.3af</li> </ul>	<p>ダウンリンクデバイスを接続するために使用します。ダウンリンクデバイスにPoE電力を供給することもできます。</p> <p>MAPファイルではインターフェイス番号 GE1/0/1で表され、ACでの設定では GigabitEthernet 1で表されます。</p>
電源ポート(54 V)	該当なし	ローカル電源から+54 VDC電力を受信するために使用します。

## LED

表4-2 LEDの説明(FIT及びAnchor-acの場合)



LED	ステータス	説明	
	消灯	電源が供給されていない。	
	黄	常時オン	APが初期化中であるか、初期化例外が発生しました。
		1 Hzで点滅	無線カードが検出されませんでした。
		2 Hzで点滅	イーサネットインターフェイスがシャットダウンされ、メッシュリンクが確立されていません。
	緑	常時オン	APが起動してACに登録されましたが、スタンバイ状態(関連付けられたクライアントがない)です。
		0.5 Hzで点滅	APは起動中ですが、ACに登録されていません。
		1 Hzで点滅	クライアントが関連付けられているのは2.4G無線だけです。
		2 Hzで点滅	APがイメージをアップグレードしています。
	青	1 Hzで点滅	クライアントが関連付けられているのは5G無線だけです。
		1 Hzで緑と青を交互に繰り返す	2.4G無線と5G無線の両方にクライアントが関連付けられています。

表4-3 LEDの説明(Cloudの場合)

LED	ステータス		説明
	消灯		電源が供給されていない。
	黄	常時オン	APが初期化中であるか、初期化例外が発生しました。
		1 Hzで点滅	無線カードが検出されませんでした。
		2 Hzで点滅	イーサネットインターフェイスがシャットダウンされ、メッシュリンクが確立されていません。
	緑	常時オン	APが起動してACに登録されましたが、スタンバイ状態(関連付けられたクライアントがない)です。
		0.5 Hzで点滅	APは起動中ですが、ACに登録されていません。
		1 Hzで点滅	クライアントが2.4G無線でも5G無線でも関連付けられている場合。
		2 Hzで点滅	APがイメージをアップグレードしています。